

日本の約束草案について

平成27年7月17日(金)

内閣官房

環境省

経済産業省

日本の約束草案について

- わが国の約束草案（2020年以降の削減目標）は、**2030年度に2013年度比▲26.0%（2005年度比▲25.4%）**とする。
- これは、エネルギーミックスと統合的なものとなるよう、技術的制約、コスト面の課題などを十分に考慮した**裏付けのある対策・施策や技術の積み上げによる実現可能な削減目標。削減率やGDP当たり・1人当たり排出量等を総合的に勘案すると、国際的にも遜色のない野心的な水準。**
- 本日、日本の約束草案を当本部にて決定し、直ちに国連気候変動枠組条約事務局に提出することとしたい。

日本の約束草案（政府原案）の パブリックコメントの結果について

＜実施期間＞

6月3日(水)～7月2日(木)

＜意見総数＞

1,982件

＜主な意見＞

①削減目標について

- 削減目標の数値が[高すぎる/妥当である/低すぎる]。
- 積み上げによる目標設定を評価する。

②対策・施策について

- 森林を適切に整備・保全すべき。森林整備のための財源を確保すべき。
- 削減目標の積み上げに用いたエネルギーミックスに関する様々な意見。

③その他

- 国際枠組みづくりに積極的に役割を果たすべき。
- 海外に積極的に日本の優れた省エネ技術を普及すべき。

＜結果の公表＞

本日、パブリックコメントの結果を公表